

JICAのアフリカビジネス支援ツール



【本ご紹介】

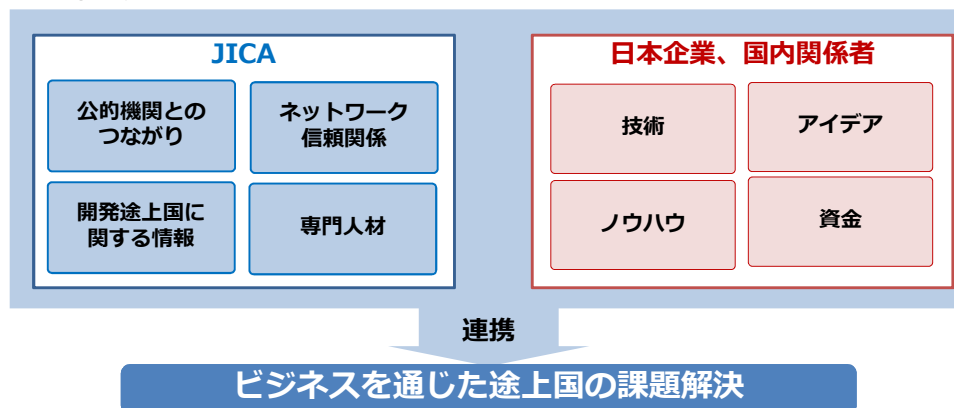
- 中小企業・SDGsビジネス支援事業（アフリカ地域課題提示募集）
 - ABEイニシアティブ3.0
 - TICAD STIオープン・イノベーションに向けて
-
- JICA事業（円借款、無償資金協力、技術協力）への日本企業参画
 - 海外投融資

独立行政法人 国際協力機構

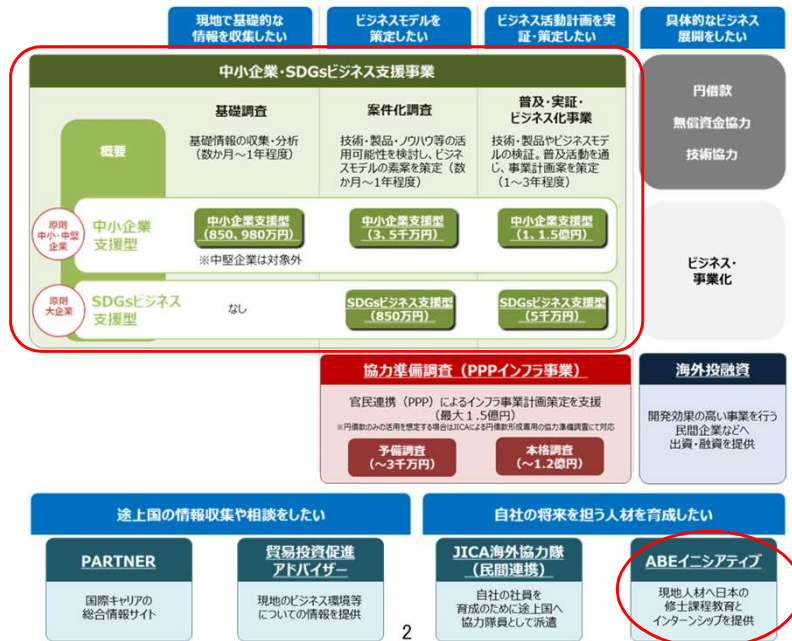
JICAの民間連携事業について



- 従来のODAだけでは途上国の経済・社会課題の解決への貢献に限界があるとの認識から、JICAは民間企業等のビジネス、関係機関との事業を通じた現地の課題解決を推し進めています。また、各地の企業、関係者との連携事業により、地方創生や地域活性化への貢献も目指しています。
- TICAD7で発表された「200億ドルを超える民間投資の拡大」にODAとして貢献します。



JICA 民間連携事業：事業ステージ毎のメニュー



中小企業・SDGsビジネス支援事業 アフリカ課題提示型募集



- ・ アフリカの課題（ビジネスチャンス）を提示した上で、中小企業・SDGsビジネス支援事業の公示を行うもの。
- ・ 2019年度第一回公示で初めて課題提示型募集を実施、アフリカ向け案件大幅増。
中小企業支援型：11件/46件 SDGsビジネス支援型：4件/10件
- ・ 第2回公示でも継続募集。

提示課題

- ①保健（UHC）、上水・衛生
- ②農業・食料・栄養
- ③教育（教育の質の向上）
- ④都市課題・経済回廊
- ⑤電力
- ⑥STI（科学・技術・イノベーション）

中小企業・SDGsビジネス支援事業

2019年度第2回公示

10月1日	公示
10月15日	事前登録締切(必須)
11月1日	企画書提出締切
2月上旬	選定結果通知

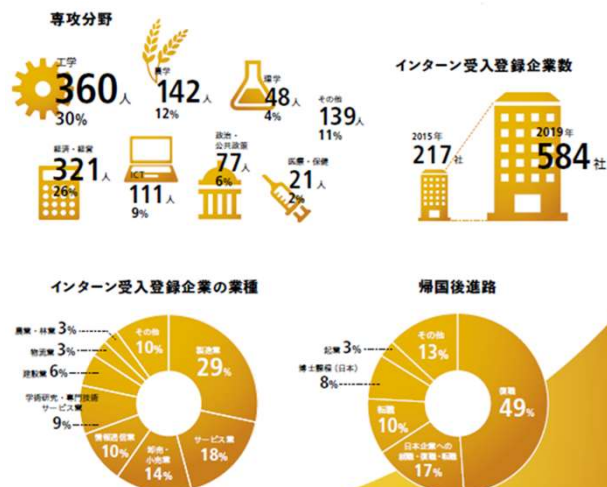
※公示資料は以下のサイトに掲載中です。

<https://www.jica.go.jp/chotatsu/bmfs/2019/index.html>

公示日から審査結果通知までの間は、次回公示への応募を予定されている個別案件に関する相談対応は不可となります点、予めご承知おき頂きますようお願いいたします。

ABEイニシアティブ

- 2014年の受け入れ開始以降、1,219人を受け入れ。
- ABEイニシアティブ研修生-インターン受入企業-大学の人的ネットワーク形成が進む。



ABEイニシアティブ3.0

- 日・アフリカビジネス推進に資する産業人材を6年間で3,000人育成（内JICAは1,200人を担当）

プログラムの概要



【募集・選考】

- 日本企業の関心分野を踏まえた重点分野の設定
- 民間人材の受け入れ継続
- インターン受け入れを前提とした企業推薦制度は廃止

改善

【ネットワーキング・インターン】

- JICA以外のアフリカからの留学生も対象（希望・選抜制）
- インターンマッチングのためのネットワーキングフェア
- 夏期休暇、修士課程修了後のインターン

拡充

【ビジネスプログラム】

- JICA以外のアフリカからの留学生も対象（希望・選抜制）
- 日本語研修、起業研修、企業見学会
- 留学生への各種セミナー、就職案内等の情報提供強化

拡充

【帰国後フォローアップ】

- ABEイニシアティブ研修生ネットワークとの連携強化
- 一部修了生に対する就職支援

拡充

6

独立行政法人 国際協力機構

ABEイニシアティブ企業登録制度

- 企業登録（無料）をしていただくことで、以下が可能となります。

企業登録シート

(https://www.jica.go.jp/africahiroba/business/detail/03/ku57pq00001jwm0b-att/pre_registration.pdf)

【情報へのアクセス】

- 来日研修員の詳細プロフィール
- 各種ビジネスセミナー、交流会、イベント案内

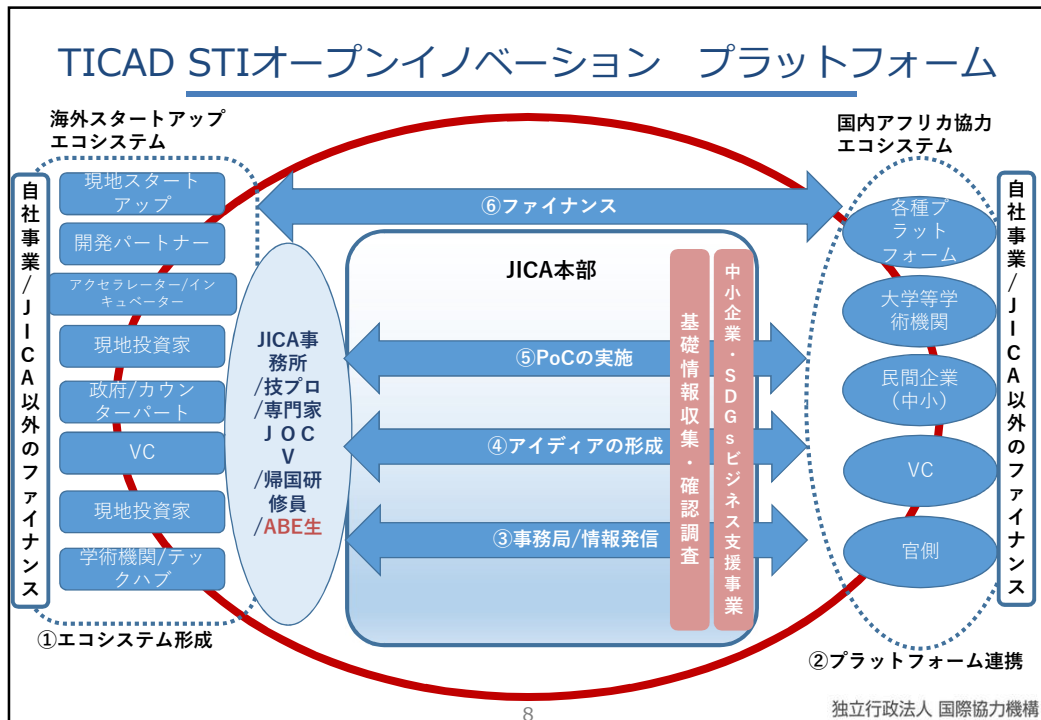
【ABEイニシアティブの活用・参画】

- ネットワーキング・フェアへの参加
(参考：2019年11月23日～12月1日 南アフリカフォローアップ調査団派遣)
- インターン受け入れ（夏期、修士修了時）
- 企業見学の受け入れ

<https://www.jica.go.jp/africahiroba/business/detail/03/index.html>

7

独立行政法人 国際協力機構



オープン・イノベーション推進：今後の予定

【アフリカにおける破壊的なデジタル技術にかかるオープンイノベーション情報収集・確認調査】

第1弾 (2019年2月～2019年11月)

対象国：ケニア、ウガンダ、ナイジェリア、ルワンダ

調査リンク：<https://www.jica.go.jp/openinnovation/index.html>

・ 第2弾 (2019年末調査開始予定)

対象国：第1弾対象国に加え、モザンビーク、ガーナ、セネガル、タンザニア、ベナン

・ 北アフリカでも調査予定

【STI オープンイノベーションプラットフォーム】

・ 高専イノベーションプラットフォーム：長岡工業高等専門学校及び長岡産業活性化協会NAZEと連携協定を締結

・ 2020年以降、プラットフォームを立ち上げ、情報発信、オープンイノベーションのイベント等を実施予定。

JICA Open Innovation Challengeの特徴

ケニア、ウガンダ、ルワンダ、ナイジェリア、東京、福岡で実施中。
さらに他のアフリカ各国に拡大予定(準備中)



Maximize Social Impact

JICA事業にイノベティブな技術やアイデアを組み合わせることで社会的インパクトを最大化します



Promote Innovation

JICA事業を実証の場として活用いただくことで、イノベーションを促進します



Co-create Globally

JICA事業をプラットフォームとして、国内外の多様なプレイヤーの共創の場を提供します

<https://www.jica.go.jp/openinnovation/index.html>

本プログラムに関するお問い合わせ
Africa Open Innovation Challenge powered by JICA 運営事務局
(有限責任監査法人トーマツ)
10 E-mail: jpopeninnovation-jica@tohmatu.co.jp

お問い合わせ先



◆中小企業・SDGsビジネス支援事業

中小企業・SDGsビジネス支援事業窓口

電話：03-5226-3491 email: sdg_sme@jica.go.jp

企業所在地のある都道府県を所管している国内機関一覧

<https://www.jica.go.jp/about/structure/domestic/index.html>

◆ABEイニシアティブ

国内事業部 大学連携課 ABEイニシアティブ担当

電話：03-5226-3475,8337 email: tatuc-abe@jica.go.jp

アフリカ部 計画・TICAD推進課 ABEイニシアティブ担当(太田泰葉)

電話：03-5226-8208 email: abe2@jica.go.jp

◆STIオープン・イノベーション

アフリカ部STIタスク(担当：藤田真由美)

電話：03-5226-8208 email: Fujita.Mayumi2@jica.go.jp

◆海外投融資

民間連携事業部海外投融資課

電話：03-5226-8980 email: ostfd@jica.go.jp

◆アフリカでの事業全般に関するお問い合わせ

アフリカ部計画TICAD推進課(ビジネス窓口担当：藤田真由美)

電話：03-5226-8208 email: Fujita.Mayumi2@jica.go.jp